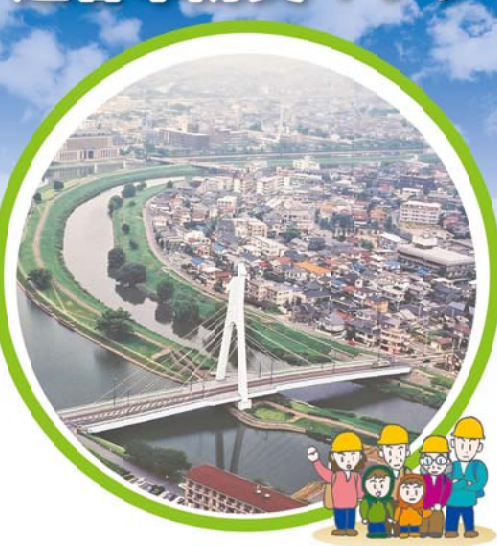


こしがやしぼうせいまっぶ 越谷市防災マップ



こしがや

地震

大きな地震が発生したら、冷静に対応するのは難しいもの。しかし、一瞬の判断で生死を分けることもあります。地震が起きても「あてず、落ちない」行動するために、以下の行動パターンを見ておきましょう。

地震発生

● 寝ているときは、自分の身を固く机の下などへくっつき、揺れてくる家具や物に注意。
● 火の発生はすぐ逃げる。火の発生は逃げる。火の発生は逃げる。火の発生は逃げる。
● ドアを開けて、逃げ道を確保する。

1～2分

● 火災発生後、逃げたら居残りして避難。
● 火災発生後、逃げたら居残りして避難。
● 火災発生後、逃げたら居残りして避難。

3分

● 避難所の安全を確認。
● 避難所の安全を確認。
● 避難所の安全を確認。

5分

● ラジオなどで最新情報。
● ラジオなどで最新情報。
● ラジオなどで最新情報。

5～10分

● 子どもを保護し、保護場所へ避難。
● 子どもを保護し、保護場所へ避難。
● 子どもを保護し、保護場所へ避難。

10分～1時間

● 避難所へ避難。
● 避難所へ避難。
● 避難所へ避難。

～3日くらい

● 生活必需品は備蓄でまかなう。
● 生活必需品は備蓄でまかなう。
● 生活必需品は備蓄でまかなう。

避難生活

● 自主防災組織を中心に行動。
● 自主防災組織を中心に行動。
● 自主防災組織を中心に行動。

わたしたちの防災対策

避難時のこのころえ

避難は、速く安全なルートで避難する。避難は、速く安全なルートで避難する。避難は、速く安全なルートで避難する。

避難時のポイント

1. 避難所へ避難する前に一時的に集合し、状況確認を行う。
2. 避難所へ避難する前に一時的に集合し、状況確認を行う。
3. 避難所へ避難する前に一時的に集合し、状況確認を行う。

地域での助け合い

まちづくりの助け合い

力を合わせて避難場所・救出・救護。力を合わせて避難場所・救出・救護。力を合わせて避難場所・救出・救護。

消火活動

消火活動に参加する。消火活動に参加する。消火活動に参加する。

救出・救護活動

救出・救護活動に参加する。救出・救護活動に参加する。救出・救護活動に参加する。

地域での支援体制づくり

地域での支援体制づくり。地域での支援体制づくり。地域での支援体制づくり。

資料2

わが家の防災メモ

緊急連絡先

名称	所在地	電話番号	名称	所在地	電話番号
越谷市消防	越谷4-2-1	968-2111	水害・漏水・給水設備点検	越谷7-5-2	966-3939
越谷市消防本部-消防署	大宮1-10-15	878-0101	ガス/水道/ガス(株)	越谷1-1-1	0120-1011-24
消防署本部	大宮1-12-1	968-0110	ガス/水道/ガス(株) 営業部	越谷1-1-1	0120-1011-24
保健センター	大宮1-11-1	978-3581	ガス/水道/ガス(株) 営業部	越谷1-1-1	0120-1011-24
電力/東京電力(川口)支店	川口中央5-3-10	0110-955-442	ガス/水道/ガス(株) 営業部	越谷1-1-1	0120-1011-24

家族の緊急連絡先

連絡先	電話番号	連絡先	電話番号

家族の避難先

一時避難場所	避難場所(避難所)

メモ欄

「災害用伝言ダイヤル」は、災害発生により一時的に電話が繋がりにくい状況になった場合に、家族が連絡できる緊急の連絡先です。

「171」をダイヤル (10文字以内) → 「171」をダイヤル (10文字以内) → 「12」をダイヤル (10文字以内) → 「12」をダイヤル (10文字以内)

「災害用伝言ダイヤル」は、災害発生により一時的に電話が繋がりにくい状況になった場合に、家族が連絡できる緊急の連絡先です。

「171」をダイヤル (10文字以内) → 「171」をダイヤル (10文字以内) → 「12」をダイヤル (10文字以内) → 「12」をダイヤル (10文字以内)

「災害用伝言ダイヤル」は、災害発生により一時的に電話が繋がりにくい状況になった場合に、家族が連絡できる緊急の連絡先です。

「171」をダイヤル (10文字以内) → 「171」をダイヤル (10文字以内) → 「12」をダイヤル (10文字以内) → 「12」をダイヤル (10文字以内)

日頃から備えておくもの

非常持出品

避難するときに持ち出す最小限の必需品。男性で15kg、女性で10kg程度を目安にリュックなどの持ちやすい状態で準備しておきましょう。

- 非常持出品: 非常食、飲料水、懐電、ラジオ、現金、貴重品、薬、衛生用品、防寒用品、雨具、寝具、タオル、着替え、靴、靴下、帽子、手袋、マスク、ティッシュ、ウェットティッシュ、携帯トイレ、携帯洗面用品、携帯炊飯器、携帯電源、携帯充電器、携帯ラジオ、携帯カメラ、携帯GPS、携帯地図、携帯コンパス、携帯時計、携帯体温計、携帯血圧計、携帯血糖計、携帯酸素計、携帯酸素マスク、携帯酸素ボンベ、携帯酸素缶、携帯酸素チューブ、携帯酸素マスク、携帯酸素ボンベ、携帯酸素缶、携帯酸素チューブ。

非常備用品

災害発生直前の数日間(最低3日間)のための備用品。被害を受けにくく、非常時でも安心しやすい場所に保管しておきましょう。

- 非常備用品: 非常食、飲料水、懐電、ラジオ、現金、貴重品、薬、衛生用品、防寒用品、雨具、寝具、タオル、着替え、靴、靴下、帽子、手袋、マスク、ティッシュ、ウェットティッシュ、携帯トイレ、携帯洗面用品、携帯炊飯器、携帯電源、携帯充電器、携帯ラジオ、携帯カメラ、携帯GPS、携帯地図、携帯コンパス、携帯時計、携帯体温計、携帯血圧計、携帯血糖計、携帯酸素計、携帯酸素マスク、携帯酸素ボンベ、携帯酸素缶、携帯酸素チューブ。

こんな用意も必要です

乳幼児のいる家庭: ミルク、紙おむつ、哺乳瓶、スプーン、おむつ、洗剤、お風呂用洗剤、バスタオル、ガーゼなど。

妊婦のいる家庭: 妊娠服、カーゴ、ワラシ、Tシャツ、洗剤、お風呂用洗剤、ティッシュ、おむつ、洗剤、お風呂用洗剤、バスタオル、ガーゼなど。

介護者のいる家庭: 義足、まわし、ティッシュ、おむつ、洗剤、お風呂用洗剤、バスタオル、ガーゼなど。

わが家の備え

日頃の備え

家の中の、家具が安全なスペースを確保する。家の中の、家具が安全なスペースを確保する。家の中の、家具が安全なスペースを確保する。

家の生活の中心と確認。家の生活の中心と確認。家の生活の中心と確認。

ストーブの設置と確認。ストーブの設置と確認。ストーブの設置と確認。

家具の転倒や落下防止と確認。家具の転倒や落下防止と確認。家具の転倒や落下防止と確認。

プロパンガス。プロパンガス。プロパンガス。

火災の準備。火災の準備。火災の準備。

出入りや避難には物を置かない。出入りや避難には物を置かない。出入りや避難には物を置かない。

家族での備え。家族での備え。家族での備え。

応急手当 人が倒れていたとき

応急手当の仕方

倒れている人の状態を確認しましょう。応急手当の仕方。応急手当の仕方。応急手当の仕方。

- 1 反応の確認: 倒れている人の反応を確認する。反応の確認。反応の確認。反応の確認。
- 2 119番通報とAEDの手配: 119番通報とAEDの手配。119番通報とAEDの手配。119番通報とAEDの手配。
- 3 呼吸の確認: 呼吸の確認。呼吸の確認。呼吸の確認。呼吸の確認。
- 4 人工呼吸: 人工呼吸。人工呼吸。人工呼吸。人工呼吸。
- 5 胸骨圧迫: 胸骨圧迫。胸骨圧迫。胸骨圧迫。胸骨圧迫。
- 6 AEDの使用: AEDの使用。AEDの使用。AEDの使用。AEDの使用。

